

## 2020年度 自然観察会 実施報告

四日市自然保護推進委員会

回数	第 8 回	参加者数	73 名	
テーマ	植物や昆虫の冬支度～冬芽・葉痕 越冬する昆虫			
実施日	2020年11月15日	天候	晴れ	
場所	四郷丘陵			
コース	開会時刻（10：00） 四郷小学校駐車場→夏の広場と休耕田→四郷小学校 解散時刻（11：50）			
<p>指導内容など</p> <p>コロナ対策として、参加者を3班に分け、観察コースを時間差で回るように対応しました。                  ジョロウグモの巣の観察。オスとメスの観察。                  ブロッコリーに付いたモンシロチョウの幼虫の観察                  ひっつき虫の紹介（オオオナモミ、アレチヌスビトハギ、チヂミザサ）、カラスウリなどいろいろな実の紹介。                  ヤブムラサキの葉の感触を体験していただきました。                  広場や休耕田・畑のまわりで虫探し。</p>				
<p>参加者の声など（抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いっぱい植物がとれて楽しかった。</li> <li>・秋ならではの実が面白かった。</li> <li>・子どもたちが楽しそうに虫に触っていたので良い経験させてもらうことが出来た。</li> <li>・同じ歳くらいの子が平気で虫に触る姿を子どもが見て刺激になったと思います。</li> <li>・ハチの近くは怖かったです。</li> <li>・楽しかったです。でも専門性が高く、用語が難しく子どもたちは飽きてしまっていました。</li> <li>・木の種類がこんなにあるなんて知りませんでした。</li> <li>・スタッフの方の知識が豊かで楽しかったです。ただ子供には難しかったかなと思いました。</li> </ul>				

観察記録 (観察・採集・目撃・鳴き声 などの種類)	
昆虫	ウラナミシジミ、アキアカネ、コカマキリ、キタキチョウ、オオアオイトトンボ、モンシロチョウ (幼虫)、ナナホシテントウ、ヤマトシジミ、ハグロハバチ (幼虫)、トゲナナフシ、オオカマキリ、コバネイナゴ、キタテハ、チャバネセセリ、ツマグロオオヨコバイ、イカリモンガ、アブラゼミ (抜け殻)、オオスズメバチ、アリジゴク sp.、ヤマトタマムシ (死骸)、タイワンタケクマバチ (死骸)、セスジツユムシ、ニホンミツバチ、ホソヒラタアブ、ケブカクロバエ、ヤマトヒバリ (鳴き声)、ホシホウジャク
植物	ノブドウ、ヤマノイモ、カラスウリ、オオオナモミ、ブロッコリー、コセンダングサ、タンキリマメ、クサギ、ヤブムラサキ、スズメウリ、イヌタデ、ノアザミ、チヂミザサ、コミカンソウ、ムクノキ、エノキ、シロダモ、タブノキ、アカメガシワ、ヌルデ、スギ、ヒノキ、コナラ、クロガネモチ、ミズワラビ、ノコンギク、マグワ、ヒヨドリバナ、モウソウチク、カクレミノ、ムヨウラン sp.、アオミズ、チャノキ、ヤブニッケイ、シロバナタンポポ、ツリガネニンジン、セイヨウタンポポ、アレチヌスビトハギ
野鳥	ヒヨドリ、コゲラ、メジロ、ツグミ、シロハラ、ウグイス、ビンズイ、スズメ、モズ、ジョウビタキ、シジュウカラ、エナガ
クモ類	ジョロウグモ
動物	カナヘビ、イセノナミマイマイ、ヤマナメクジ
キノコ類	スッポンタケ

ジョロウグモの観察



モンシロチョウの幼虫探し



虫捕り



カラスウリの観察

